

文 献

- 1.川村 佐和子 他: 重症な患者をかかえて混乱する家族への援助 その2 妻の対応の変化のプロセス, 第18回社会医学研究会抄録集, 49-50: 1977
- 2.川村 佐和子 他: 重症な患者をかかえて混乱する家族への援助 その1 経過、各時期の課題と援助, 第18回社会医学研究会抄録集, 61-63: 1977
- 3.伊藤 淑子、川村 佐和子 他: 在宅診療における保健所保健婦との協力, 日本公衆衛生雑誌, 25(10), 279: 1978
- 4.山岸 春江、川村 佐和子 他: 難病(筋萎縮性側索硬化症)患者の受療に関する自治体病院の対応, 第19回社会医学研究会抄録集, 84-85: 1978
- 5.宇尾野 公義、広瀬 和彦、高坂 雅子、伊藤 淑子、木下 安子、川村 佐和子: 地域医療・保健・福祉機関の相互連携～神経難病の在宅診療を中心に～, 神経難病ケアにおける「難病検診」の意義, 地域医療機関と専門医療機関の相互連携の実際, Home Doctorと専門医療機関の相互連携の実際難病の地域ケアにおける中間施設, 日本プライマリ・ケア学会誌, 4(4), 356-357: 1982
- 6.宇尾野 公義、川村 佐和子 他: 神経難病患者に対する医療連携～日野市21例の分析～, 日本プライマリ・ケア学会誌, 5(4), 271-279: 1982
- 7.川村 佐和子: 在宅患者サービスにおけるボランティアとの協同活動～病院保健婦の役割～, 第13回日本看護協会学会集録 地域看護分科会, 48-50: 1982
- 8.川村 佐和子: 神経難病患者の在宅ケアの条件, 理学療法と作業療法, 16(10), 671-676: 1982
- 9.川村 佐和子、高丘 千寿子 他: 筋萎縮性側索硬化症事例に対する病院保健婦と市保健婦のケア分析, 日本公衆衛生雑誌, 29(4), 314: 1982
- 10.神谷 和子、川村 佐和子: 在宅患者の食事に関する看護条件の分析, 第14回日本看護協会学会集録 成人看護分科会, 269-272: 1983
- 11.川村 佐和子: 難病と闘う「日野方式」, 事例 地方自治, 10, 保健医療, 253-282: 1983
- 12.川村 佐和子 他: 神経難病における訪問看護の必要性, 日本公衆衛生雑誌, 30(10), 51: 1983
- 13.島内 節、川村 佐和子: 在宅ケアにおける緊急時例の分析と対応, 日本公衆衛生雑誌, 30(10), 49: 1983
- 14.川村 佐和子: 在宅ケアのポイント、筋萎縮性側索硬化症, 地域保健, 15(8), 70-84: 1984
- 15.川村 佐和子: 神経難病患者におけるセルフケア能力と公衆衛生看護活動～ALSの2時例分析から～, 日本プライマリケア学会東京支部 第4回学術大会抄録集, 17-18: 1984
- 16.島内 節、川村 佐和子: 在宅ケアにおける緊急問題と対応への視点, 日本プライマリ・ケア学会東京支部 第4回学術大会抄録集, 16-17: 1984
- 17.白木 博次、川村 佐和子: 神経難病への基本的対応～患者とその介護者のタイム・スタディと関連して～, 公害研究, 13(3), 43-61: 1984
- 18.木下 安子、川村 佐和子: 人工呼吸器、吸引器の地域における供給について, 第25回社会医学研究会総会講演集, 31: 1984
- 19.川村 佐和子: 療養実態の把握から在宅診療へ, 公衆衛生実践シリーズ10 難病と保健活動, 65-70: 1985
- 20.川村 佐和子: 社会の中の看護, 看護学のすすめ. 筑摩書房, 181-212: 1985
- 21.川村 佐和子: 都立神経病院の難病患者在宅診療・地域事業協力にみる“看護の継続性”, 月刊ナーシング, 5(11), 88-91: 1985

- 22.牛込 三和子、木下 安子、関谷 栄子、秋村 純江: 在宅難病患者の医療・看護器具器材供給に関する研究(第1報) - 人工呼吸器装着患者の場合, 第17回日本看護学会集録: 1986
- 23.川村 佐和子: 筋・神経系疾患に対する公衆衛生看護学的研究, 昭和医学会誌, 46(2), 203-213: 1986
- 24.川村 佐和子: 医療福祉 地域医療の確立をめざして, ジュリスト増刊特集 41号, 226-228: 1986
- 25.川村 佐和子: 難病をもつ患者の在宅ケア, 在宅ケア. 文光堂, 183-202: 1986
- 26.村瀬 敏郎、小松 真、他: 難病医療と中間施設, 厚生省特定疾患・難病の治療看護調査研究班 昭和60年度研究報告: 1986
- 27.長沢 つるよ、小原 典子、川村 佐和子: 在宅患者、介護者の母性援助課題 特に出産、育児に関して, 第17回日本看護学会抄録母性看護, 141-143: 1986
- 28.井伊 なか子: ALS患者の家族として, 理学療法と作業療法, 21(10), 667: 1987
- 29.牛込 三和子、川村 佐和子、木下 安子、関谷 栄子、秋村 純江: 重傷神経難病患者の退院指導基準の検討, 第18回日本看護学会集録, 成人看護, 197-199: 1987
- 30.小原 典子、近藤 紀子、長沢 つるよ、川村 佐和子、関谷 栄子、抜水 厚子、幡野はつ、須藤 利恵子: 終末期にある在宅難病患者の公衆衛生看護に関する研究 - 終末期の在宅看護体制の整備, 日本公衆衛生雑誌, 34(10), 231: 1987
- 31.青山 キヨミ、大黒 寛、長谷川 政二、川村 佐和子、大島 一良: 都内筋萎縮性側索硬化症患者の実態調査 - 地域在宅ケア援助システムの構築に向けて, 日本公衆衛生雑誌, 34(10), 230: 1987
- 32.川村 佐和子: 在宅ケア展開の手順 在宅受療の各期における課題と看護(中), 地域保健, 18(7), 78-84: 1987
- 33.川村 佐和子: 在宅ケア展開の手順 在宅受療の各期における課題と看護(上), 地域保健, 18(5), 94-100: 1987
- 34.川村 佐和子: ALS患者と家族の心理と援助, 理学療法と作業療法, 21(10), 655-659: 1987
- 35.川村 佐和子: 在宅ケア展開の手順 在宅受療の各期における課題と看護(下), 地域保健, 18(9), 165-171: 1987
- 36.川村 佐和子: 病院・地域医療システムと保健サービス基準, 難病. 有斐閣, 197-204: 1987
- 37.川村 佐和子: 訪問看護の現状と方向性をさぐる, 看護実践の科学, 12(5), 41-60: 1987
- 38.川村 登志江、亀田 協子、梅田 嘉子、秋村 純江、川村 佐和子: 人工呼吸器装着患者の地域看護活動に関する研究(1) 看護グループとして, 日本プライマリ・ケア学会誌, 10 臨時増刊号, 79: 1987
- 39.長岡 明美: ALS患者の家族として, 理学療法と作業療法, 21(10), 668: 1987
- 40.渡辺 徹、川村 佐和子、穴戸 輝男、季羽倭 文子、斉藤 豊和: 在宅人工呼吸療法の実況と問題点, 日本医科器械学会誌, 57(12), 549-560: 1987
- 41.福井 光寿、深谷 浩市、鈴木 恒安、佐藤 恒、川村 登志江、山田 克浩、村田 欣造、川村 佐和子: 人工呼吸器を装着した在宅難病患者のケア(多摩医師会の事例から), 三鷹市医師会報「医人往来」, 10(2) (通巻114号), 1-20: 1987
- 42.鈴木 恒安、斉藤 りつ、川村 登志江、斉藤 恒、亀田 協子、川村 佐和子、秋村 純江: 人工呼吸器の管理を要する神経難病患者の在宅看護とチーム医療, 東京都衛生局学会誌, 78, 274-275: 1987
- 43.鎌形 奈美枝、大原 久子、川村 登志江、佐藤 恒、亀田 協子、森 征子、戸神 美智子、川村 佐和子、関谷 栄子、秋村 純江: 在宅人工呼吸器看護に関する研究1. 現行の

- 老人訪問看護と比較して,日本プライマリ・ケア学会誌,11 臨時増刊号,86:1988
- 44.監修 川村 佐和子:コミュニケーション障害者への援助 ALS (筋萎縮性側索硬化症)患者を中心に(その2),ナーシング・トゥデイ,3(11),35-50:1988
- 45.監修 川村 佐和子:コミュニケーション障害者への援助 ALS (筋萎縮性側索硬化症)患者を中心に(その1),ナーシング・トゥデイ,3(10),35-54:1988
- 46.牛込 三和子、川村 佐和子:人工呼吸器を装着した筋萎縮性側索硬化症患者の地域ケア(第3報)長期療養体制,日本公衆衛生雑誌,35(8),75:1988
- 47.戸神 美智子、森 征子、川村 佐和子 他:在宅人工呼吸器看護に関する研究2.ターミナルケアのありかた,日本プライマリ・ケア学会誌,11 臨時増刊号,90:1988
- 48.秋村 純江、川村 佐和子、関谷 栄子、大原 久子、鎌形 奈美枝、佐藤 恒、亀田 協子、川村 登志江、森 征子、戸神 美智子:在宅人工呼吸器看護に関する研究3.家族負担の分析,日本プライマリ・ケア学会誌,11 臨時増刊号,86:1988
- 49.小原 典子、長沢 つるよ、近藤 紀子、田邊 等、川村 佐和子:人工呼吸器を装着したALS患者1例の在宅療養に関する研究(第1報)退院準備期間の看護,日本プライマリ・ケア学会誌,11 臨時増刊号,83:1988
- 50.小原 典子、長沢 つるよ、川村 佐和子:人工呼吸器を装着したALS患者1例の在宅療養に関する研究(第3報)在宅移行期の検討事項,日本プライマリ・ケア学会誌,11 臨時増刊号,91:1988
- 51.小原 典子、長沢 つるよ、川村 佐和子:人工呼吸器を装着したALS患者1例の在宅療養に関する研究(第2報)退院後の看護体制,日本プライマリ・ケア学会誌,11 臨時増刊号,91:1988
- 52.小原 典子、長沢 つるよ、川村 佐和子:人工呼吸器装着患者の在宅療養に関する研究-看護援助量の考察,日本公衆衛生雑誌,35(8),74:1988
- 53.西 三郎、川村 佐和子:継続医療を必要とする患者の退院の基準に関する医事法学的考察,日本プライマリ・ケア学会誌,11 臨時増刊号,80:1988
- 54.西 三郎、平林 勝政、宇都木 伸、川村 佐和子:難病患者の退院の基準に関する医事法学的考察,厚生省難病治療研究報告書(62年度),58-61:1988
- 55.川村 佐和子:福祉と医療・難病対策・現状と課題,日本福祉年鑑,1988,116-120:1988
- 56.川村 佐和子:重症状態の退院患者を自宅(地域)に迎える(2) 連載 在宅ケア展開の手順,地域保健,19(2),56-59:1988
- 57.川村 佐和子:重症状態の退院患者を自宅(地域)に迎える 連載 在宅ケア展開の手順,地域保健,19(2),94-100:1988
- 58.川村 佐和子:在宅ケアのチームワーク 看護のチームワーク,The Home Care,1-2(4),38-41:1988
- 59.川村 佐和子、関谷 栄子、秋村 純江、廣瀬 和彦、高坂 雅子、吉岡 洋治:在宅ケア患者のターミナルケアに関する考察,厚生省難病治療研究報告書(62年度)344-349:1988
- 60.川村 佐和子:在宅ケアのチームワーク 診療と看護のチームワーク,The Home Care,1-2(5),38:1988
- 61.川村 佐和子:在宅ケアのチームワーク チームワークの必要性,The Home Care,1-2(3),38-40:1988
- 62.川村 佐和子、宍戸 輝男、木下 真男、古和 久幸、足原 美世子、木下 安子:いのちを支える人々(16mm映画)-「在宅ケアシステム」の視聴覚教材に関する研究,厚生省難病治療研究報告書(62年度),125-137:1988

- 63.川村 佐和子: 書籍紹介 難病に取り組む女性たち, ナース専科, 56-57: 1988
- 64.川村 佐和子: 在宅ケアのチームワーク 福祉ワーカーと看護職の連携, The Home Care, 1-2(6), 38-40: 1988
- 65.川村 佐和子: 在宅ケアのチームワーク チームワークを支えるもの, The Home Care, 1-2(7), 38-41: 1988
- 66.川村 登志江、佐藤 恒、亀田 協子、大原 久子、鎌形 奈美枝、森 征子、戸神 美智子、川村 佐和子、関谷 栄子、秋村 純江: 在宅人工呼吸器看護に関する研究4 . 医師チームと看護チームの連携, 日本プライマリ・ケア学会誌, 11 臨時増刊号, 87: 1988
- 67.廣瀬 和彦、川村 佐和子、大里 敏雄、泉 安子、高坂 雅子、七里 泰、野午島 せい子: 地域保健機関側からみた神経難病患者受療の実態と専門病院の役割に関する研究「在宅人工呼吸器装着患者に対するケアシステム」, 厚生省難病治療研究報告書(62年度), 58-61: 1988
- 68.井出 多延子、平賀 興吾、川村 佐和子 他: 調布市における神経難病患者の実態報告, 日本公衆衛生雑誌, 36(10), 315: 1989
- 69.角田 和江、川村 佐和子: 医療用具供給システムに関する研究, プライマリ・ケア, 12 臨時増刊号, 201: 1989
- 70.角田 和江、川村 佐和子: 在宅難病患者における消毒物品の供給に関する研究, 日本公衆衛生雑誌, 36(10), 321: 1989
- 71.牛込 三和子、川村 佐和子: 在宅重症患者に対する看護基準化に関する研究, 日本公衆衛生雑誌, 36(10), 112: 1989
- 72.牛込 三和子、穴戸 輝男、川村 佐和子 他: 神経難病在宅ケアチームにおける看護の役割, プライマリ・ケア, 12 臨時増刊号, 101: 1989
- 73.近藤 紀子、田辺 等、川村 佐和子 他: 専門病院と地域ケアの連携に関する研究 その3 専門病院の立場から, プライマリ・ケア, 12 臨時増刊号, 101: 1989
- 74.近藤 紀子、奥山 典子、川村 佐和子: 在宅難病患者の地域看護の現状と分析, 日本公衆衛生雑誌, 36(10), 320: 1989
- 75.佐藤 静香、鈴木 節子、川村 佐和子: 難病患者の在宅ケアに関する研究 診療所看護婦の役割, 日本プライマリ・ケア学会誌, 12(1), 39-40: 1989
- 76.西 三郎、広瀬 和彦、川村 佐和子: 神経筋疾患対策についての衛生行政試案に関する行政研究, 厚生省特定疾患 難病のケア・システム調査研究班 昭和63年度報告書, 72-79: 1989
- 77.川村 佐和子: 在宅ケアと家族(数多くの家族に接しているなかで), 健康づくりガイダンス 日本短波放送「健康づくりアワー」集録, 14-16: 1989
- 78.川村 佐和子: 在宅看護システムのありかたについて, ふれあいの輪, 3(8), 1: 1989
- 79.川村 佐和子、秋村 純江: 医療依存度の高い人々に対する在宅ケアの評価 特に保健所保健婦活動を中心に, 保健婦雑誌, 45(5), 25-32: 1989
- 80.川村 佐和子、秋村 純江 他: 在宅人工呼吸器患者の医療環境整備に関する研究, 厚生省特定疾患 難病のケア・システム調査研究班 昭和63年度報告書, 134-137: 1989
- 81.川村 佐和子、秋村 純江: 在宅難病患者に対する医療用具の供給に関する研究, 東京都衛生局学会誌, 82, 104-105: 1989
- 82.川村 佐和子、中村 努: 三鷹市医師会における「在宅医療」コーディネートに関する研究, 日本公衆衛生雑誌, 36(10), 331: 1989
- 83.村瀬 敏郎、福井 光寿、川村 佐和子、他: 難病在宅ケアのコーディネート機能について, 厚生省特定疾患 難病のケア・システム調査研究班 昭和63年度報告書, 29-35: 1989

- 84.大場 須賀子、中村 努、川村 佐和子: 専門病院と地域ケアの連携に関する研究 その1 地域医療の立場から, プライマリ・ケア, 12 臨時増刊号, 100: 1989
- 85.長沢 つるよ、近藤 紀子、川村 佐和子: 在宅難病患者の訪問看護に関する研究 病院訪問看護の訪問内容と今後の課題, 日本公衆衛生雑誌, 36(10), 319: 1989
- 86.長沢 つるよ、大場 須賀、川村 佐和子 他: 専門病院と地域ケアの連携に関する研究 その2 病院看護婦の立場から, プライマリ・ケア, 12 臨時増刊号, 100: 1989
- 87.長谷川 美津子、川村 佐和子 他: 在宅医療における指示と報告に関する研究 訪問看護婦の立場から, プライマリ・ケア, 12 臨時増刊号, 102: 1989
- 88.平林 勝政、宇都木 伸、川村 佐和子: 在宅における医療機器の使用 難病の在宅ケアにおける法的問題点, 厚生省特定疾患 難病のケア・システム調査研究班 昭和63年度報告書, 235-238: 1989
- 89.角田 和江、川村 佐和子: 在宅患者個別ケア態勢からシステム化へ, 保健の科学, 32(4), 225-229: 1990
- 90.角田 和江、秋村 純江、川村 佐和子: 在宅療養における家族介護者負担に関する研究 在宅ALS患者の生活時間調査から, 日本公衆衛生雑誌, 37(10), 109: 1990
- 91.角田 和江、秋村 純江、川村 佐和子: 在宅ケアチームにおける連携の分析 その2 家族時間調査, 日本プライマリ・ケア学会誌, 13 臨時増刊号, 131: 1990
- 92.牛込 三和子、川村 佐和子 他: 在宅ALS患者の看護ニーズ, 厚生省特定疾患 難病のケア・システム調査研究班 平成元年度報告書, 370-375: 1990
- 93.牛込 三和子、川村 佐和子: 在宅看護の組織化に関する研究, プライマリ・ケア, 13(3), 254-259: 1990
- 94.秋村 純江、角田 和江、川村 佐和子: 在宅ケアチームにおける連携の分析 その3 定例往診日ケアチームの時間調査, 日本プライマリ・ケア学会誌, 13 臨時増刊号, 130-131: 1990
- 95.秋村 純江、川村 佐和子: 在宅人工呼吸器患者に対する看護ボランティアに関する研究, 日本公衆衛生雑誌, 37(10), 112: 1990
- 96.西 三郎、川村 佐和子 他: 衛生行政における神経筋疾患対策試案とその課題, 厚生省特定疾患 難病のケア・システム調査研究班 平成元年度報告書, 62-65: 1990
- 97.石川 綾子、富居 和子、川村 佐和子: 在宅ケアチームによる連携 その4 保健所保健婦による物品供給記録から, 日本プライマリ・ケア学会誌, 13 臨時増刊号, 129: 1990
- 98.川村 佐和子: 訪問看護と感染予防 アン・ハーディさんに聞く, 看護, 42(2), 87-94: 1990
- 99.川村 佐和子: 在宅ケアシステムの形成と発展, 保健婦雑誌, 46(3), 181-185: 1990
- 100.川村 佐和子: 在宅ベンチレーションからみたりハビリテーション, セラピューティック・リサーチ, 11(3), 87-90: 1990
- 101.川村 佐和子: 筋・神経系疾患における在宅人工呼吸器看護 15症例の経験から, 神経研究の進歩, 34(2), 231-237: 1990
- 102.川村 佐和子: ターミナルの現場から 難病患者とターミナルケア 神経難病患者在宅看護経験から, 看護実践の科学, 15(1), 86-89: 1990
- 103.川村 佐和子: 呼吸療法チームにおける各職務の役割 保健婦の立場から, 呼吸療法セミナー (第2回), 121-123: 1990
- 104.川村 佐和子、秋村 純江: 在宅人工呼吸器装着の訪問看護, 訪問看護 看護Mook No.34, 103-107: 1990
- 105.平林 勝政、西 三郎、川村 佐和子 他: 難病の在宅ケアと訪問看護 その法的考察, 厚生省特定疾患 難病のケア・システム調査研究班 平成元年度報告書, 202-205: 1990

- 106.角田 和江、川村 佐和子: 時間調査法を用いた在宅看護ニーズに関する研究 その2 : 24時間の在宅看護ニーズの分析, プライマリ・ケア学会誌, 14 臨時増刊号, 185: 1991
- 107.角田 和江、秋山 純江、川村 佐和子: 在宅看護ニーズの分析 24時間の生活時間調査から, 難病看護研究会抄録集(第13回), 12-13: 1991
- 108.牛込 三和子、川村 佐和子: 時間調査法を用いた在宅看護ニーズに関する研究 その3 : 7日間の看護ニーズおよびケアチーム活動の分析, プライマリ・ケア学会誌, 14 臨時増刊号, 240: 1991
- 109.牛込 三和子、川村 佐和子: 難病の長期療養からみた看護管理 在宅ALS患者の生活時間調査から, 厚生省特定疾患 難病患者のケア・システム調査研究班 平成2年度報告書, 385-390: 1991
- 110.近藤 紀子: 人工呼吸器装着患者の在宅看護に関する研究, 東京都衛生局学会: 1991
- 111.近藤 紀子、広瀬 和彦、川村 佐和子: 筋萎縮性側索硬化症患者の受療経過に関する研究 : その2 外来患者の受療経過, 厚生省特定疾患 難病のケア・システム調査研究班 平成2年度報告書, 141-144: 1991
- 112.近藤 紀子、広瀬 和彦、川村 佐和子: 筋萎縮性側索硬化症患者の受療経過に関する研究, 日本公衆衛生雑誌, 38(10), 293: 1991
- 113.広瀬 和彦、近藤 紀子、川村 佐和子: 筋萎縮性側索硬化症患者の受療経過に関する研究 : その1 疾病経過と受診状況, 厚生省特定疾患 難病のケア・システム調査研究班 平成2年度報告書, 23-27: 1991
- 114.高木 克芳、佐藤 政之輔、川村 佐和子: 訪問診療・看護の現状と今後のあり方, 臨床成人病, 21(11), 1921-1925: 1991
- 115.秋村 純江: 人工呼吸器をつけた子の在宅療養のために, 療養の窓: 1991
- 116.秋村 純江、川村 佐和子: 時間調査法を用いた在宅看護ニーズに関する研究 その1 : 24時間の病院内看護サービスの分析, プライマリ・ケア学会誌, 14 臨時増刊号, 241: 1991
- 117.川村 佐和子: ベンチレーター装着の患者心理に関する研究, セラピューティック・リサーチ, 12(1), 71-74: 1991
- 118.川村 佐和子、広瀬 和彦 他: 筋萎縮性側索硬化症患者の受療経過に関する研究 : その3 死亡例の分析, 厚生省特定疾患難病のケア・システム調査研究班 平成2年度報告書, 64-68: 1991
- 119.木下 安子、川村 佐和子: 在宅看護システムのあり方に関する研究 在宅難病看護98例の分析から, 大和証券ヘルス財団の助成による研究業績集第15集, 89-93: 1991
- 120.Thomas L.Petty、訳: グレグ 美鈴、岡安 大仁: 末期肺疾患患者におけるケア選択の自由 - 重症肺疾患患者に対する倫理的問題, ターミナルケア, 2(9), 588-592: 1992
- 121.角田 和江、牛込 三和子、川村 佐和子: 在宅看護におけるパルスオキシメーター導入の基礎的研究, 日本呼吸管理学会誌, 2(1), 22: 1992
- 122.牛込 三和子、川村 佐和子: 看護からみた難病患者のQOL, 厚生省特定疾患 難病のケア・システム調査研究班 平成3年度研究報告, 495-500: 1992
- 123.牛込 三和子、川村 佐和子: 在宅レスピレーター患者の看護システム, Medical Practice, 9(8), 1387-1389: 1992
- 124.牛込 三和子、川村 佐和子: 筋・神経疾患の看護技術と教育に関する研究 ALS患者のコミュニケーション, 厚生省特定疾患 難病のケア・システム調査研究班 平成3年度研究報告, 181-184: 1992
- 125.牛込 三和子、川村 佐和子: 長期(在宅)人工呼吸看護のありかた, 日本呼吸管理学会誌, 1(2), 11-15: 1992

- 126.近藤 紀子、長沢 つるよ、川村 佐和子: 神経病院における滅菌器材の在宅供給システム, 東京プライマリ・ケア研究会誌, 4(1), 37-40: 1992
- 127.近藤 紀子、広瀬 和彦、川村 佐和子: 筋萎縮性側索硬化症の受療経過に関する研究(その4), 厚生省特定疾患 難病のケア・システム調査研究班 平成3年度研究報告, 147-150: 1992
- 128.江澤 和江、大野 ゆう子、川村 佐和子: 難病のケア・システム構築のための基礎的研究その3 疾患別受療形態別の介護ニーズと家族負担の分析, 日本公衆衛生雑誌, 39(10), 403: 1992
- 129.川村 佐和子: 在宅呼吸ケアにおける保健婦と看護婦の役割とあり方, 埼玉在宅酸素療法研究会記録集(第2回), 47-81: 1992
- 130.川村 佐和子: 第6章 在宅に向けての退院計画, 在宅ケアマニュアル, 48-54: 1992
- 131.川村 佐和子: 在宅人工呼吸と看護, EXPERT NURSE, 8(13) 11月増刊, 184-191: 1992
- 132.川村 佐和子、広瀬 和彦: 長期療養施設に関する研究 在宅療養中断事例の分析, 厚生省特定疾患 難病のケア・システム調査研究班 平成3年度研究報告, 83-86: 1992
- 133.川村 佐和子、牛込 三和子: 人として生きる ALS患者のコミュニケーション (ビデオシナリオ), 厚生省特定疾患 難病のケア・システム調査研究班 平成3年度研究報告, 185-196: 1992
- 134.川村 佐和子、穴戸 輝男: 時間調査法を用いた在宅人工呼吸器患者の看護ニーズに関する研究, フランスベッド・メディカルホームケア研究・助成財団、研究助成・事業助成報告書 第1回(平成2年度), 19-32: 1992
- 135.村井 貞子、川村 佐和子: 在宅ケアでの細菌学的環境の研究, 日本公衆衛生雑誌, 39(10), 395: 1992
- 136.村井 貞子、川村 佐和子: 在宅医療環境の細菌学的検討, 東京プライマリ・ケア研究会誌, 4(1), 35-37: 1992
- 137.大野 ゆう子、江澤 和江、川村 佐和子: 難病のケア・システム構築のための基礎的研究その2 疾患別受療形態別の状態と医療・介護用具のニーズ分析, 日本公衆衛生雑誌, 39(10), 402: 1992
- 138.Sawako Kawamura: Health care system for people with hereditary disease and their families, Intractable Neurological Disorders Human Genome Research & Society: 1993
- 139.牛込 三和子、川村 佐和子: 在宅看護の器具や器材の供給システムに関する研究, 医科学応用研究財団研究報告 第11巻: 1993
- 140.牛込 三和子、川村 佐和子: 在宅看護における携帯用パルスオキシメーター導入に関する研究, 厚生省特定疾患 難病のケア・システム調査研究班 平成4年度研究報告: 1993
- 141.牛込 三和子、川村 佐和子: 呼吸器疾患の治療 在宅人工呼吸, CURRENT THERAPY, 11(9): 1993
- 142.牛込 三和子、川村 佐和子、近藤 紀子: 在宅看護技術の開発に関する研究(2) 気管カニューレ装着者の在宅看護管理, 厚生省特定疾患 難病のケア・システム調査研究班 平成4年度研究報告: 1993
- 143.近藤 紀子、川村 佐和子: 在宅人工呼吸器療法における訪問看護の現状と課題, 日本呼吸管理学会誌, 2(2): 1993
- 144.江澤 和江、牛込 三和子、川村 佐和子: 在宅看護におけるパルスオキシメーター導入の基礎的研究, 第14回難病看護研究会報告集: 1993
- 145.江澤 和江、川村 佐和子: 在宅看護における携帯用パルスオキシメーター導入の基礎的研究, 日本呼吸管理学会誌, 2(2): 1993

- 146.江澤 和江、大野 ゆう子、川村 佐和子: 難病のケア・システム構築のための基礎的研究
その5 受療形態別家族介護負担感と患者の状態との関連分析, 日本公衆衛生雑誌, 40(10):
1993
- 147.川村 佐和子: 訪問看護における医師とのチームプレー, 順天堂医学, 39(3): 1993
- 148.川村 佐和子、広瀬 和彦: 難病の地域ケアシステムの類型化に関する研究(第2報), 厚生
省特定疾患 難病のケア・システム調査研究班 平成4年度研究報告: 1993
- 149.村井 貞子、川村 佐和子: 在宅における細菌学的環境の研究, 第14回難病看護研究会報告
集, : 1993
- 150.渡辺 恵、川村 佐和子: 在宅呼吸管理の情報ネットワーク化に関する研究, 日本看護科学
学会誌, 13(3), : 1993
- 151.(編著)川村 佐和子 他: 筋・神経系難病の在宅看護 医療依存度が高い人々に対する
看護, 厚生省特定疾患 難病のケア・システム調査研究班・日本プランニングセンター: 1994
- 152.長沢 つるよ、近藤 紀子、牛込 三和子: 在宅人工呼吸療法時のケア, 看護技術, 40(9),
361-364: 1994
- 153.藤田 朗子、近藤 紀子、川村 佐和子、徳山 祥子、宮脇 邦子、小西 直美、長沢 つ
るよ: 在宅人工呼吸療法患者の看護ニーズ, 日本呼吸管理学会誌, 3(3), 70: 1994
- 154.徳山 祥子、牛込 三和子、大野 ゆう子、川村 佐和子: 呼吸回数に係る環境条件の
分析, 日本呼吸管理学会誌, 3(3), 68: 1994
- 155.徳山 祥子、川村 佐和子: 吸引回数に影響する環境要因 気管切開患者の6年間の調査か
ら, 第15回 難病看護研究会報告集, 62-65: 1994
- 156.Akiko Fujita, Sawako Kawamura, Keiko Kazuma: How to support the Decision-Making of
Home Care for Ventilator-Assisted Individuals and families?, 第15回 健康教育世界会議(生涯
にわたる健康をめざして), 420: 1995
- 157.Akiko Ozaki, Sawako Kawamura, Keiko Kazuma: Study on the need for educating famil
y caregivers of ventilator-assisted individuals at home, 第15回 健康教育世界会議(生涯にわたる
健康をめざして), 419: 1995
- 158.Koji Horie, Sawako Kawamura: Current Status of Home Mechanical Ventilation for Respiratory
Care, Seventh Seminar for Respiratory Care: 1995
- 159.Sachiko Tokuyama, Sawako Kawamura, Keiko Kazuma: Study on Respiratory Care and
Education for Patients with ALS at Home, 第15回 健康教育世界会議(生涯にわたる健康をめざ
して) 421: 1995
- 160.川村 佐和子: 在宅看護における感染予防システムに関する研究, 平成6年度科学研究費補助
金(総合研究A)研究成果報告書, : 1995
- 161.川村 佐和子、諏訪 さゆり: 各論2 . 気管カニューレ どんな人が対象になる?, 在宅医療
Q & A 津田 司編: 医療ジャーナル社, 179-186: 1995
- 162.藤田 朗子、川村 佐和子、数間 恵子、尾崎 章子: 在宅人工呼吸療法の継続性とインフ
ォームドコンセントに関する研究, 日本呼吸管理学会誌 第5回日本呼吸管理学会学術集会, 3: 1995
- 163.木村 謙太郎、佐藤 猛、川村 佐和子(監修): 在宅人工呼吸マニュアル, 日本在宅医療
福祉協会 在宅医療部会: 1995
- 164.Akiko Ozaki, Sawako Kawamura, Keiko Kazuma: Bearing the Burden, A Japanese study
finds that the level of support provided to family caregivers is inadequate., RT INTERNATIONAL,
Fall, 105-106,132: 1996

- 165.近藤 清彦: 筋萎縮性側索硬化症の呼吸管理, 第8回呼吸療法・第8回人工呼吸合同セミナーテキスト: 1996
- 166.小倉 朗子、川村 佐和子、数間 恵子、尾崎 章子: 療養者と家族の在宅人工呼吸療法受容の関連要因に関する研究—特に退院時のHMV療養選択との関連, 日本呼吸管理学会誌, 5(3), 166-173, : 1996
- 167.石原 傳幸、川村 潤、田村 拓久: 筋ジストロフィー呼吸不全在宅人工呼吸器治療の現状, 在宅医療, 3(4), 38-41: 1996
- 168.川村 佐和子: 難病の在宅ケアにおける24時間対応への挑戦, 訪問看護と介護, 1(2), 109-115: 1996
- 169.尾崎 章子: 在宅人工呼吸器療養者のケアを担当する家族の健康状態と看護課題, お茶の水医学雑誌, 44(1), 19-28: 1996
- 170.片平 俊治: 在宅人工呼吸療法を支える技術と体制, 在宅医療, 3(4), 43-47: 1996
- 171.Mitsuko Ushikubo, Sawako Kawamura: Home Care for the Patients with Neurological Diseases, Neurology and Public Health in Japan, 頁: 191-197, 発行社名: World Health Organization 編集者名: Kiyotaro Kondo: 1997
- 172.加藤 修一: 神経系疾患患者の呼吸循環系モニタリング, 臨床リハ, 3(10), 52-55: 1997
- 173.近藤 清彦: ALS(筋萎縮性側索硬化症)患者のQOL向上をめざして, 平成8年度老人保健健康増進等事業 高齢者のための健康と生きがいづくりに関する研究報告書, 193-203: 1997
- 174.江澤 和江、牛込 三和子、近藤 紀子、川村 佐和子、加藤 修一、西 三郎: 神経難病患者の長期療養施設機能と経費に関する研究, 日本難病看護学会誌, 1(1), 60-70: 1997
- 175.神門 秀子、岩佐 里江、石原 恵美子、永栄 幸子: 筋萎縮性側索硬化症患者と介護者のQOLの比較検討, 日本難病看護学会誌, 1(1), 35-39: 1997
- 176.川村 佐和子: 特集医科器械と在宅医療、看護からみた安全対策, 医器学(医科器械学会), 67(11), 542: 1997
- 177.川嶋 乃里子: 筋萎縮性側索硬化症患者の在宅人工呼吸療法, 難病と在宅ケア, 3(12), 19-20: 1997
- 178.長谷川 美津子、星野 睦子: 在宅人工呼吸療法児の旅行計画におけるリスク管理, 難病と在宅ケア, 2(10), 25-29: 1997
- 179.徳山 祥子、牛込 三和子、江澤 和江、輪湖 史子、川村 佐和子、長谷川 美津子、笠井 秀子、近藤 紀子: 在宅療養における吸引器の安全使用に関する研究, 日本呼吸管理学会誌, 7(1), 61: 1997
- 180.帆苅 久美、宇田 優子: 人工呼吸器装着患者の在宅ケアの現状と課題 - ALSの4事例から, 第2回日本難病看護学会学術集会抄録集, 50: 1997
- 181.安達 悦子、木村 恵子、白砂 由美子、関口 由紀子、細井 千寿子: 家族への援助を考える - 人工呼吸器装着に関する心理状況の把握, 日本難病看護学会誌, 2(2), 111-116: 1998
- 182.山崎 和子: 在宅人工呼吸器装着患者のケア・コーディネーション構成要件の重要ポイント, 日本難病看護学会誌, 2(1), 46-48: 1998
- 183.柴田 弘子: 在宅ALS患者の家族介護者から見たケアサービスの現状, 第3回日本難病看護学会学術集会抄録集, 19: 1998
- 184.酒井 美絵子、川村 佐和子、岡部 聡子、下平 唯子、森松 義雄、近藤 紀子、笠井 秀子、岩崎 弥生、牛込 三和子、江澤 和江、徳山 祥子、輪湖 史子: 在宅人工呼吸療養者に対する災害時支援方法の検討, 日本難病看護学会誌, 2(1), 23-31: 1998

- 185.小倉 朗子: 在宅人工呼吸療法における人工呼吸システムのエラーに起因する療養者健康障害の発生状況に関する研究, お茶の水医学雑誌, 46(1), 13-24: 1998
- 186.水野 優季: 人工呼吸器装着者の行動範囲を安全・安楽に拡大するための看護支援について, 東京医科歯科大学医学部保健衛生学科看護学専攻第6回卒業研究集録, 264-269: 1998
- 187.川村 佐和子、小倉 朗子: 在宅人工呼吸療法の支援体制と看護, HOME CARE TODAY: 1998
- 188.川村 佐和子: 難病患者への災害時対応に関する研究, 特殊疾病(難病)に関する研究報告書: 1998
- 189.川村 佐和子: 在宅人工呼吸療法と看護, THE LUNG perspectives, 6(1), 51-53: 1998
- 190.川村 佐和子、小倉 朗子: 在宅人工呼吸療法の支援体制と看護, HOME CARE TODAY, 2(2), 36-40: 1998
- 191.川村 佐和子、尾崎 章子: 在宅医療と在宅ケア, Phatma Mdedica vol.16 p29-34: 1998
- 192.徳山 祥子、牛込 三和子、江澤 和江、輪湖 史子、長谷川 美津子、笠井 秀子、近藤 紀子、川村 佐和子: 在宅吸引器使用に関する問題発生と訪問看護マニュアルに関する研究, 日本呼吸管理学会誌, 8(1), 69: 1998
- 193.徳山 祥子、川村 佐和子、数間 恵子、牛込 三和子、和湖 史子、大野ゆう子: 長期在宅経気管人工換気療法者における気道浄化看護に関する検討, 日本呼吸器学会, 7(3), 213-218: 1998
- 194.尾崎 章子: 在宅人工呼吸療養者の家族介護者の睡眠に関する研究, お茶の水医学雑誌, 46(1), 1-12: 1998
- 195.芳賀 俊彦、沼田 克雄、川村 佐和子: ハイテク在宅医療機器サービスマニュアル, 日本在宅医療福祉協会 在宅医療部会, 日本プランニングセンター: 1998
- 196.濱田 圭子: 在宅ALS患者への地域支援活動の実際, 地域保健 3月号, 49-59: 1998
- 197.阿南 みと子、佐藤 鈴子: 人工呼吸器を装着した在宅患者の介護者の介護実態調査, 日本難病看護学会誌, 4(1), 24: 1999
- 198.小林 明美、笠井 秀子、岡戸 有子、兼山 綾子、牛込 美和子、松下 祥子: 在宅人工呼吸器装着療養者のレスパイトケアについて, 日本難病看護学会誌, 4(1), 28: 1999
- 199.松下 祥子、牛込 美和子、笠井 秀子、岡戸 有子、小林 明美、兼山 綾子、渡辺 まゆみ、近藤 紀子、川村 佐和子: 筋萎縮性側索硬化症療養者の人工呼吸療法(経気管陽圧法)導入の看護判断樹に関する研究, 日本難病看護学会, 4(1), 29: 1999
- 200.水野 優季、小倉 朗子、川村 佐和子、数間 恵子: 人工呼吸器装着者の外出時看護支援に関する研究, 日本難病看護学会誌, 3(1-2), 42-52: 1999

人工呼吸器を装着しているALS療養者の訪問看護ガイドライン
平成12年3月発行

編集 厚生省特定疾患
特定疾患患者の生活の質(QOL)の向上に関する研究班
「人工呼吸器装着者の訪問看護研究」分科会
分科会会長 川村 佐和子
〒116-8551 東京都荒川区東尾久7-2-10
東京都立保健科学大学

印刷 深堀印刷所
新潟県上越市中央2丁目9-14
(0255) 43-2041
